

## 総 社 市 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 会 平成25年5月23日 午後1時37分
- 2 閉 会 平成25年5月23日 午後2時35分
- 3 場 所 総社市役所西庁舎3階 301会議室
- 4 出席又は欠席した委員

### 出席委員

委員長	林 直 人
委員長職務代理者	米 谷 正 造
委 員	小鍛治 一 圭
委 員	下 山 洋 子
委 員 (教育長)	山 中 榮 輔

### 欠席委員

委 員	森 下 和 郎
-----	---------

- 5 会議に出席した者

教育次長	松 尾 一 夫
参事兼庶務課長	三 村 和 久
学校教育課長	東 長 典
生涯学習課長	佐 近 昇
文化課長	谷 山 雅 彦
庶務課課長補佐	松 久 茂 喜

- 6 会議録署名委員

米 谷 正 造	小鍛治 一 圭
---------	---------

- 7 付議事件

議案第16号 平成25年度総社市一般会計補正予算(第2号)について 原案可決

- 8 議事の概要 別紙のとおり

開会 午後1時37分

**林委員長** ただいまから教育委員会を開会いたします。

この教育委員会には、議案1件が付議されております。

では、まず、会議録の署名委員についてであります。

会議録署名委員は、会議規則第19条の規定により、出席委員中、米谷委員、小鍛冶委員の2名にお願いします。

**林委員長** では、議案第16号「平成25年度総社市一般会計補正予算（第2号）について」事務局から説明願います。

**東学校教育課長** 【事務局説明】

**林委員長** ただいま事務局から説明がありました議案第16号について質問はありませんか。

これは多分幼、小、中でやっているんですよね。

**東学校教育課長** 高校もあります。

**林委員長** 総社市は、なぜ幼稚園なんですか。

**東学校教育課長** 県教委から来たお話の詳細がちょっと把握できていないんですが、幼稚園でお願いしたいというお話が来たというふうに聞いております。県教委のほうで、小学校はどの地域のどことか、中学校はどの地域のどことかというふうな想定をいろいろ考えた中で、総社市には幼稚園という割り当てにされたのではないかと考えております。

**小鍛冶委員** 総社南幼稚園が指定になった理由というのはあるんですか。人数的なものとか、地域、地区とか。

**東学校教育課長** 規模的なものもあると思うんですけども、課題が学校園の特色を生かした道徳教育ということと、それから、地域、家庭、学校園が一体となって道徳教育の推進というふうな課題、いくつか例示された中で、そのあたりを今回南幼稚園では選んでやるということになっておまして、異年齢児との関わりとか地域の人との関わりを通して、思いやりの気持ちを持つとか、感謝の気持ちを持つとか、あこがれの気持ちを持つとか、そういうふうなことを学ぶ内容を考えておまして、以前から南幼稚園は、地域の人とか、高齢者の方との交流とかというのを進めているということがあったと思いますので、そのあたりとか、園の規模とかということになったんじゃないかと考えております。

**米谷委員** この実践研究は、市内の他の園にも共有するというか、そういう機会もこのあと計画として入っているものなんでしょうか。

**東学校教育課長** 市の研究指定というのがありまして、幼稚園は幼稚園の中で2園ずつ年次的に、今年度はここ、次の年度はここというふうに割り当てがあるんですが、その一つに当てはめる形で考えております。

それから、県としても、二年目ですね、ですから平成26年度には、県としての成果発表会というものがございまして、そこに南幼稚園の先生が行って、成果発表すると。そういうことで、県全体の発表ということにもなる予定になっております。

**林委員長** よろしいでしょうか。

それでは、お諮りいたします。

議案第16号について可決してよろしいか。

(異議なし)

**林委員長** ご異議がないようですので、議案第16号については可決しました。

次に、教育長の報告をお願いします。

**山中教育長** 前回の教育委員会から、大きなものが四つありました。一つは、県の都市教育委員会教育長協議会が5月9日にありました。ここでテーマになったのは、給食調理場の統廃合ですけれども、県北のほうはかなり進んできているということです。これとあわせて、小中学校・園の統廃合についても、情報交換がありました。県北のほうは子どもが減って統廃合がかなり現実味を帯びてきていて、教育委員会がいろんな仕掛けをつくってやっているんですけれども、最終的には地域との連携といいますか、納得感が得られるようなコミュニケーションがどう図れるかというのがポイントで、審議会をつくってやっても、最終的には教育委員会が出かけて行って、そこで話をして納得ずくでやらないとなかなかうまくいかない。ですから、最近では審議会をつくらずに、教育委員会だけでやるということも出てきているというふうに伺いました。

給食調理場は、津山市と赤磐市が更新していきまして、津山市の詳しい情報は得ておりませんが、赤磐市はアレルギーの子どもたちの食事を別ラインでつくれるシステムがある。皆さん、ぜひ見に来てくださいと、赤磐市の教育長が発表されました。ですから、総社市も、今度見直す時に赤磐市も見たいほうがいいんじゃないかと思えます。

それから、園長会と校長会が、5月14日と16日にそれぞれありました。総社市の小中学校は、学力向上「総社っ子輝きプラン」という案をつくったわけですが、園長会で幼稚園のあり方も議論するべきじゃないかという意見が出ました。教育委員会としてどっちの方向を向いてやるのか、方向性を示してほしいという議論がありました。また、昨年8月の保育園、幼稚園に関する法改正につきましては、幼稚園としては危機感があり、預かり保育とか大変だけどやっていけないんじゃないかという意見が出ました。保育園と幼稚園のあり方、すみわけ、そういうものも見たいかという意見が出ました。保育園と幼稚園全体として、一つベクトルをあわせて何かやりたいという、園長会の会長さんの強い意向があり、これから一緒に考えようという話は申し上げました。

校長会では、いろいろ議論が出たんですけれども、輝きプランというか、学力向上プランは基本的にOK、これでやりましょうということになりました。それから、個別課題になるんですが、給食費未納の方が卒業後も支払わないと。何とか法的措置が取れないかという話があって、検討していきましようというふうに申し上げたところです。

ちなみに、赤磐市は、悪質な方には法的措置を講じるということをして、市の部局と連携して、最終的に差し押さえもやるという決意で臨んでいるようですけれども、内容説明付きの書類

を送ると、大体支払いをされるということで、本当にお金の支払いができない方はしょうがないですけど、そうじゃない方でもそういうことがありますので、市の部局と法的な問題も詰めながらどうするかを考えていきたいと思っています。

四つ目は、昨日、くらしき作陽大学との連携会議がありました。ちょうど2年目になるんですけれども、くらしき作陽大学とは小中学校を中心に連携してしまっていて、我々はほとんど恩恵を受けている側で、音楽の巡回公演をやっていただいたり、講師に来ていただいて、いろいろプレゼンテーションや講演をやっていただいたり、それからモスクワ音楽院と連携していますので、そこから派遣される超一流のピアニストのリサイタルを破格の値段でやっていただくというふうなことがあります。今度は逆に何かお役に立てることがあればということで、いろいろなお話がありました。私が印象に残ったのは、「いろいろな人が入学されるんですけれども、音楽大学としての特色を生かしてやろうとしている中で、どうしてもプロフェッショナルの人は東京に行ってしまうという傾向が強い。でも、プロフェッショナルにならなくても、いろいろな音楽を生かした就職の場がある、力を発揮できる場があるので、ぜひ大勢来てほしい。それをこれからアピールしていきたい」。また、「総社市から入学してくる人がふえている。それは、こういう連携をやって、紙だけじゃなしに、実際に会って人と人が接するから、その良さがよくわかって来ていただけるんじゃないかと。ぜひ、そういうことを進めていければと思っています」ということでした。

それから、栄養関係とか、食品関係とか、あと学校の先生、幼稚園の先生とか、先生を養成する学科もあります。以前は我々も詳しく知らない部分があったと思うんですけれども、最近は連携協定に基づいたコミュニケーションでかなり相互理解が深くなってきております。そういう部分も含めて、これをもう一歩進めるにはどうするかということがこれからの課題だと思っています。

**林委員長** 何かご質問等はありませんか。よろしいでしょうか。

次に、報告事項に移ります。

では、「総社市山手公民館図書室管理要綱の廃止について」事務局から説明をお願いします。

**佐近生涯学習課長** 【事務局説明】

**林委員長** ただいまの事務局の報告についてご質問等はありませんか。よろしいでしょうか。

他に報告事項等はありませんか。

**東学校教育課長** 【学力向上「総社っ子輝きプラン」、中学生の海外ホームステイについて報告】

**谷山文化課長** 【第1回総社芸術祭について報告】

**三村庶務課長** 【総社市立学校施設耐震化事業について報告】

**下山委員** 耐震化工事は、やはり耐震性の弱いところから取りかかるということですよ。その工事は、休み中に実施するんですか。

**三村庶務課長** 音がするとか、教育活動に支障を及ぼすような工事については、土日とか、それから夏休みとか、そういった児童生徒のいない時に工事をするということになりますけれども、通常の教育活動に支障を及ぼさない範囲での工事については、授業を行いながらの工事というのを考えております。

**松尾教育次長** 実際の工事は26年度、27年度の2ヵ年ですので、音がするとか、子どもがいると危険な工事というのは春休み、夏休み、冬休みを中心にやって、普段子どもがいる時は、極端な言い方をすると、何もしないというところもあり得るかもわかりません。ただ、100%子どもがいる時に音がすることはしないんだということにはならないかと思いますが、そういう配慮をしながら、一つの業者で、五つ、六つを2年間かけて全部完了してもらおうということですから、この中で言うと、第1工区であると池田小は早く済んだけど、東中は27年までぎりぎりかかったとかというようなこともあるかもわかりません。この辺を提案していただいて、審査会でいろいろ考えていただいて、この業者が一番よかろうというところに発注するという形を、今まで総社市ではやったことがありませんけれども、新たな試みとしてやっていこうと、それで27年度末で完了しようというふうな考えでございます。

**林委員長** 他に報告事項等はありませんか。よろしいでしょうか。

では、次回の教育委員会の日程についてであります。既にご承知のとおり、6月19日午後4時から開催いたしますので、ご参集願います。

この際、7月の教育委員会の日程を調整いたしたいと思いますが、事務局から提案願います。

(7月の教育委員会について日程調整)

**林委員長** では、7月の教育委員会は、7月23日午後3時から開催いたします。

これで審議がすべて終了いたしましたので、本日の教育委員会を閉会いたします。

**林委員長** ただいまから教育委員会を開会いたします。

閉会 午後2時35分